

# ねんりん

令和4年度  
令和4年(2022年)  
6月7日発行  
発行責任者  
会長 田崎豊一

## 人のつながりを大切に

岡垣町寿会連合会会長 田崎 豊一



令和4年度が  
スター  
トしま  
した。

岡垣町寿会連合会は新年度を迎えるにあたり組織を見直すとともに役員の再編を行い新たな気持ちで出発しました。ただ、残念ながらとに2つの単位クラブが脱会され、会員数も減少し心が痛む思いです。今年度は連合会の事業の推進について現状に対する疑問点があれば、それを追及し、改善に取り組んでいく考えです。このようにして、何でも話せる、相談できる、そのような連合会を構築したいと考え

ています。

最も大事なことは人と人との繋がりがだと思えます。このつながりができれば単位クラブと連合会との繋がりがもできるものだと信じています。

連合会は県老連―地区老連―郡老連の組織から成っています。その中において岡垣町寿会連合会は令和4・5年度の2年間は遠賀郡寿会連合会の当番に当たっています。岡垣町寿会連合会の事業の中に郡老連の事業が一部重なる事もあります。役員及び会員の皆様にはご理解の上、ご協力下さい。

さてこの度、連合会会長という大役を受けてしまいました。この



拡大会長会議 令和4年4月19日

大役を受ける気になった大きな要因は、数多くの人と繋がりたいという思いからです。連合会が高齢者どうしが繋がりがら生きる人生の通過点の一つだと考えたらいかでしょうか。ただ、この2、3年は思いつき自由にと話すことができていません。私たち高齢者は自身の体調だけでなく感染症の不安の中の生活が続いています。一日も早く感染症が収束し人の繋がりに目に見える形で復活することを願うばかりです。

### 令和4年度 岡垣町寿会連合会役員名簿

連合会会長	田崎 豊一
連合会副会長	
文化教養部長	神谷 貞夫
広報部長	中葉 允雄
女性部長	田崎キミ子
理事	
体育部長	菊地 勝昭
健康福祉部長	山本 一太
健康福祉部副部長	川崎 明人
健康福祉部	田和 昭壽
女性部副部長	岩崎喜久子
女性部副部長	真崎 弘子
広報部副部長	神田 和雄
事務局次長	中山 勝
事務局次長	石田 友子
会計	宗 昭信
監事	竹井 信正
顧問	陰山 博
	久枝 直次
	日南 誠
	刀根 重弘
	花田エイ子

### 新任クラブ会長

野間4会長	鈴木 勇
上高倉会長	真鍋 武夫
吉木1会長	秋武 博晃



新任会長のみなさん  
どうぞよろしく

### 新任会長研修を受けて

吉木1 秋武 博晃

先日、新任会長3名が研修を受けました。高齢化が進み会員の減少が課題とのことで行きましょう」と言われたことで気持ちが楽になりました。5つの専門部のうち私は広報部に所属することになりました。重責を認識しながら先ずは目の前の仕事を確実に実行していきたいと思っています。

### 退任クラブ会長

上高倉会長	菟田 秀幸
吉木1会長	田和 昭壽
野間4会長	辻 正照



陰山 博

### 退任連合会会長

### 会長退任に当たって

陰山 博

平成20年度 事務局長に就任以来14年(事務局長6年・副会長5年・会長3年)野口前会長の下、連合会の発展事業として「散歩で健康」大作戦・趣味の同好会・プラチナクラブ・野球観戦・三社参り等に取組んできました。健康長寿同好会を設け3つの公民館で5年間実施し令和

4年3月で終了しました。サポーターの皆さまに感謝です。

私も健康に留意し毎日を楽しみたいと思います。会員の減少が気になりますが楽しい町寿連を期待しています。

### 退任 連合会副会長



橋本幸夫

私は平成11年に58歳で退職後すぐ組長になり12年には自治区の公民館長になり、その後老人会にも入会しました。平成14年には連合会に参加しました。俵口勝美、谷岡重利、松本繁、野口興一郎、陰山博、20年間5名の会長諸氏と共に体育部長、親睦部、直轄クラブを担当してきました。お世話になりました。皆さんどうもありがとうございました。

### 大会で表彰された方々

白寿会員(九十九歳) 八名  
米寿会員(八十八歳) 五〇名

### 永年勤続役員

橋本幸夫(連合会副会長)  
永年勤続単位クラブ会長  
辻 正照(野間4会長)  
菟田秀幸(上高倉会長)

### 活動優良クラブ 上位3クラブ

- 1 三吉団地(篠田恵美子会長)
- 2 南高陽(藤原一子会長)
- 3 高塚(丸内 進会長)

### 活動努力クラブ

- 1 南山田(馬場恒夫会長)
- 2 野間2(辰巳政男会長)
- 3 高陽(中葉允雄会長)

## 令和3年度【一般会計】決算書

## 【収入の部】

(単位：円)

科 目	3年度 予 算	3年度 決 算	対予算 増 減
1.前期繰越	2,506,570	2,506,570	0
2.会 費	1,404,500	1,407,580	3,080
3.補 助 金	1,797,500	1,820,380	22,880
(1)県老連(高齢者支援)	109,900	115,900	6,000
(2)岡垣町(活動促進補助金)	515,600	521,480	5,880
(3)々(町寿連活動補助金)	400,000	400,000	0
(4)々(健康づくり補助金)	450,000	450,000	0
(5)々(活動特別補助金)	186,000	197,000	11,000
(6)々(活動支援補助金)	100,000	100,000	0
(7)社協(活動助成金)	36,000	36,000	0
4.受託金(郡老連)	25,000	25,000	0
5.広 告 料	140,000	140,000	0
6.雑 収 入	30,000	9,226	▲ 20,774
7.預 り 金	0	0	0
(今年度収入計)	3,397,000	3,402,186	5,186
合 計	5,903,570	5,908,756	5,186

## 【支出の部】

(単位：円)

科 目	3年度 予 算	3年度 決 算	対予算 増 減
1.大会 費	827,000	83,766	▲ 743,234
(1)弁 当 代	432,000	0	▲ 432,000
(2)大会資料費	65,000	72,070	7,070
(3)準備関係費	20,000	11,696	▲ 8,304
(4)会 場 費	225,000	0	▲ 225,000
(5)バス借用費	60,000	0	▲ 60,000
(6)そ の 他	25,000	0	▲ 25,000
2.負 担 金	287,200	284,000	▲ 3,200
(1)県老連負担金	149,600	149,600	0
(2)郡老連負担金	137,600	134,400	▲ 3,200
3.会 議 費	10,000	0	▲ 10,000
4.事 業 費	765,680	670,759	▲ 94,921
(1)白寿米寿祝金	160,000	156,000	▲ 4,000
(2)表 彰 金	75,000	34,000	▲ 41,000

科 目	3年度 予 算	3年度 決 算	対予算 増 減
(3)愛の一声運動	245,000	231,500	▲ 13,500
(4)女 性 部	22,680	18,963	▲ 3,717
(5)親 陸 部	230,000	207,476	▲ 22,524
(6)プラチナクラブ	33,000	22,820	▲ 10,180
5.旅 費	244,400	216,650	▲ 27,750
(1)役員会長会議	239,400	216,650	▲ 22,750
(2)県老連他会議	5,000	0	▲ 5,000
6.研 修 費	283,500	76,750	▲ 206,750
(1)クラブ会長研修	150,000	0	▲ 150,000
(2)役員研修	25,000	13,400	▲ 11,600
(3)新任クラブ会長研修	3,500	3,150	▲ 350
(4)女性リーダー研修	52,500	37,450	▲ 15,050
(5)高齢者相互支援員研修	52,500	22,750	▲ 29,750
7.活動奨励費	349,800	251,820	▲ 97,980
(1)ねんりん発行費	187,000	179,860	▲ 7,140
(2)組織拡大奨励費	60,000	14,000	▲ 46,000
(3)専門部会活動費	50,000	6,300	▲ 43,700
(4)資料印刷費	52,800	51,660	▲ 1,140
8.監 査 費	9,000	9,000	0
9.事務局費	593,000	620,378	27,378
(1)通信行動費	529,000	529,000	0
(2)事務通信費	50,000	79,216	29,216
(3)直轄クラブ事務費	11,000	11,906	906
(4)雑 費	3,000	256	▲ 2,744
10.雑 支 出	2,589	3,390	801
11.町委託事業会計(補填金)	140,000	47,393	▲ 92,607
高齢者スポーツ大会	0	0	0
「散歩で健康」大作戦	0	0	0
ねんりんスポーツ文化祭	140,000	47,393	▲ 92,607
健康長寿同好会	0	0	0
12.預 り 金	57,831	27,440	▲ 30,391
(今年度支出計)	3,570,000	2,291,346	▲ 1,278,654
次年度繰越金	2,333,570	3,617,410	1,283,840
合 計	5,903,570	5,908,756	5,186

## 《ウクライナ人道危機救援金を贈りました》

ウクライナでの人道危機対応及びウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援する海外救援金にボランティア基金から日赤岡垣町分区を通じて7万円を贈りました。

# 岡垣町寿会連合会大会

3年ぶり開催 5月20日(金)

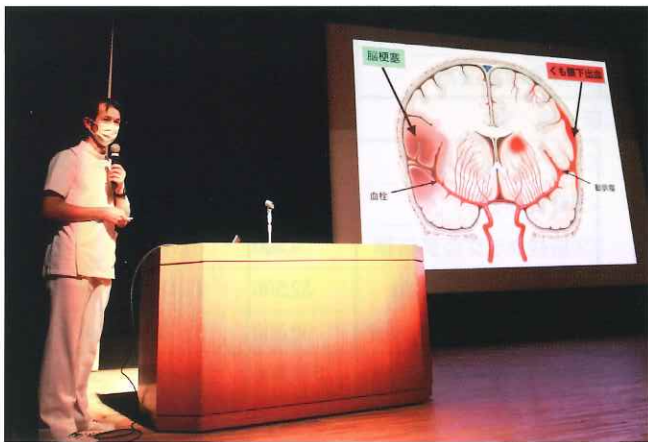
岡垣町寿会連合会大会はサンリーアイハミンクホールで3年ぶり、規模を縮小して開催されました。受付前に検温、消毒、マスク着用確認し、会場内も席の間隔を広く取るなどして感染症予防対策を講じての開催となりました。



開会式で挨拶する田崎豊一会長

**大会宣言**  
「のぼそつー健康寿命・担おつー地域づくりを」

開会行事の中で白寿会員8名、米寿会員50名の方への記念品の贈呈、永年勤続役員2名、永年勤続単位クラブ会長3名、活動優良3クラブ、活動努力3クラブが表彰されました。開会行事の後、健康講座、記念講演が行われました。



記念講演する波多野武人氏

## 大会記念講演

ここまで来た！脳卒中最前線

小倉記念病院 波多野武人氏

- 血圧管理の意識が向上し血管障害の数は減少傾向です。
- 高血圧を放置しておくとも血管が狭くなり小さな血栓ができやすくなります。血栓が脳血管に詰まると脳梗塞をひきおこします。
- 顔がゆがむ、前に出した腕の片方が下がる、ろれつが回らないは脳梗塞のサインです。
- サインを見落とさず、できるだけ早く専門病院を受診し治療を受けてください。適切な早期治療で社会復帰もできるケースもあります。
- 血管内治療には管状のカテーテルや網状のステントを使って血液の流れを改善できる治療法があります。
- 脳卒中に対する治療は急速に進歩しています。特にカテーテル治療は著しく進歩しています。
- 小倉記念病院では脳と心臓のチームワークでより質の高い治療が可能になっています。

岡垣町寿会連合会指定斎場

北九州農業協同組合 (JA 北九)



# やすらぎ会館

ご希望に合わせた葬儀を提案いたします。長寿連加入により特典があります。

海老津斎場

☎ 093-282-5091

☎ 0120-282-505

遠賀郡岡垣町東山田1-8-1

法要料理・弁当・オードブル等のご注文は JA へ。

仕出係

☎ 093-282-5088

活動報告

南山田寿会



春風河馬さんの腹話術

2年ぶりの誕生会

12月13日南山田公民館で11・12月生まれの方の誕生会を40名程参加で開催しました。コロナ禍の影響で寿会の行事の中止が相次いでこれといった楽しみが少ない方には大変嬉しい開催でした。



南山田会長  
馬場恒夫

活動優良クラブ訪問

三吉団地 寿会

会長 篠田恵美子さん

5月20日開催の寿会連合会大会で「優良単位クラブ」第一位で表彰された三吉団地寿会を訪問しました。当日は集会所掃除の後で寿会役員の方々に残っていただき、お話を聞きました。

オープニングには春風河馬さんの「腹話術」で始まり、大道芸も加わり、拍手かっさいでした。久しぶりの大笑いで皆さんに喜んでいただきました。嬉しそうなたくさんの笑顔が忘れられません。いつもならお酒が入った会食で始まり、おしゃべり、踊り、カラオケと続くわけです。しかしまだまだコロナの対策三密が必要ですのでお弁当と飲み物は持ち帰って自宅で召し上がって頂きました。今年3月の誕生会は綾小路きみまろのDVD鑑賞で爆笑の時間を過ごすことができました。



前列左から二人目：篠田恵美子会長

活動員は4名ですが1人当たりの年間の活動や訪問件数が多い事が評価され表彰されることになりました。ほかの役員さんも高齢者宅のこまめな訪問を心がけ、体の弱った方には買い物や病院に付き添って行くこともあるとのこと。役員の内、アイディア豊かな会計さんが年に数回会報を発行したりして寿会を円滑に運営することに役立っているそうです。「ここは皆、仲がよいですよ」という会長さんの言葉とおりの明るく表彰に値する三吉団地寿会でした。



株式会社

代表取締役  
**つじ** 辻 一昭

塗装工事 防水工事  
建築工事 解体工事

TEL 093-282-0368 FAX 093-282-0393  
携帯 090-3015-2566  
E-mail tsuji21@tempo.ocn.ne.jp  
〒811-4202 福岡県遠賀郡岡垣町大字原891-1

寿連文芸

俳句

溜池の水荻簀で鴨帰る  
郡境の木綿間の嶺も山笑つ  
鶯の声追いかけて藪抜

南山田 大堂園治

赤信号カラスかけ足朝の春  
うぐいすや坂家庭木ふり返り  
勤務果て舗道の桜月宿し

吉木一 原悦子

短歌

ふる里の狭き星空山近く 父母亡き想い遠くなりゆき

南山田 大堂園治

デコポンを送ったばいと電話あり七夫との縁で季節のやり取り

津屋崎の海と空とを昔なにして舞うや佐保姫あんずの里に

南高陽 藤原一子

習いごと長続きせず身につかずまだまだ探す途成なりけり

柑橘類収穫されず放置され たわわに実りとても気になる

西高陽 黒瀬里見

神官の鳥居をくぐる履物の急ぎ足きく履物の音

寒い朝風の吹く中歩いてる軽やかリズム ノルディックで

西高陽 白武真理子

新年度を迎えんことに期待する悪しきことより良き夢見んと

満開の桜並木を散歩せんさわやかな風と花ふぶきの中を

上高倉 御領園久美子

なつかしき友への手紙に色気なく三十一文字を華に添えたり

人の世は栄枯盛衰ままならず花ある日々々の写真なつかし

幸せと思えばいつも幸せと遠き日諭せし母の偲ばる

吉木二 早川京子

十年ひと昔  
前 ねんりん編集長

吉木一 田和 昭壽

思い起こせば十年前のこと、副会長を助ける積りで役員会に参加したところ吉木一の会長を引き受ける事となり当惑したことを憶えています。

連合会では専門部ねんりん編集局に所属しました。ねんりん100号から115号まで、平成28年から令和3年まで5年間編集に携わってきました。この仕事の中でいちばんの苦痛は広告を戴きにくくことで悩みの種でした。しかし地元の皆さんや編集局の皆さんに支えられ無事にこの役割を退くことになり感謝の念が湧いてきます。

私生活では車の自損事故をおこしたり、急病で救急車のお世話になったりと家族にも迷惑をかけた感謝の十年でした。皆様どうもありがとうございました。

香典返しご寄附

次の方から香典返しとしてご寄附がありました。  
厚く御礼申し上げますとともに故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。(令和3年10月〜令和4年3月)

矢野 佳子 様(高倉)  
故 矢野 信男 様

あとがき

前編集長の田和氏から仕事の引継ぎを受けてからすぐ作業にとりかかりました。お願いした原稿は期限前に届き、俳句や短歌も多く寄稿され嬉しい思いです。記事の構成や編集についてさらに工夫していきますので今後ともよろしくお願ひします。次号は11月15日発行の予定です。(中葉)

広報部員紹介

中葉 允雄  
神田 和雄  
出崎 吉敷  
金子富美子  
大村 信義  
秋武 博晃